

令和3年度

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

共生ホーム よかあんべ

始良市加治木町反土 2378

電話 0995-62-5820 fax0995-64-3888

<http://www.yokaanbe.com/>

◆自己評価

事業所自己評価・・・・・・・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

◆外部評価

外部評価（地域かかわりシート②）・・・・・・・・（地②-1～6）

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月23日(19:30~21:00)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 黒岩・笠口・那須・山田・原野・梶原・徳永
桃木野・益口・中村・黒田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	5人	1人	0人	9人

前回の改善計画	
●その日初めて会ったご利用者へ、手を止めて、目を合わせ、相手の名前を呼んで、挨拶を交わす。 ●スタッフの自己紹介を写真とともにご家族にも見ていただける場所に掲示し、ご利用者、ご家族に私たちのことを知ってもらう。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・手を止め、目を合わせて挨拶を心がけて行えた。時には見守り等で玄関へ行けない時には、「こちらからごめんなさい」居間から必ず声を掛けている。 ・挨拶は出来ているが、一人一人のご利用者に対してではなく、皆さんまとめて挨拶をしてしまった事があった。 ・写真付き職員紹介のボード(名前・誕生日・趣味等)を玄関に設置して、来られたご利用者やご家族、お客さんが分かるようにして、少しでも知ってもらうように行えた。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2人	5人	2人	0人	9人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1人	8人	0人	0人	9人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	3人	6人	0人	0人	9人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2人	6人	1人	0人	9人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・まずは自分を知ってもらえるように関わりを持った。・ご利用者だけでなく、ご家族が来られた時、笑顔で挨拶するように心がけて行った。・朝の挨拶でコミュニケーションを図るようにしている。・前の日に気になることがあったご利用者は、次の日の朝、時間を作り会話をしている。・訪問・送迎のご利用者は1対1となる為、時間をかけて挨拶ができた。・関わりの中で悩んだ時に、情報ファイルを用いて情報を得た。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・訪問メインのご利用者が来所された際、なかなか会話の糸口がつかめず、困ったことがあった。・挨拶は行えたが、名前を呼ぶ、一人一人への挨拶が出来なかった。→時間に追われてしまう。自分の作業が先になってしまっている。→挨拶をする意味が薄れてしまっている。・家族との関係性がまだ出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
●その日初めて会ったご利用者へ、手を止め、目を合わせ、相手の名前を呼んで挨拶を交わし、相手の返事を待つ。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月23日(19:30~21:00)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 黒岩・荳口・那須・山田・原野・梶原・徳永
桃木野・益口・中村・黒田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	3人	3人	1人	9人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ●～したいの木を活用し、その人の期待、希望、～したいの実現に向けて取り組む(昨年度目標継続) ・その人の「～したい」を～したいの木ボードに集め、カンファレンスには本人にも参加していただく。 ・最初のカンファレンス時に、目的、期限、役割などを決める。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・～したいの木のつぼみにしたいことを書き、誕生日の企画等に合わせて実現することが出来た。 ・ご利用者からしたい事を話の中で聞いた時、書くべきなのか?戸惑ったことがあった。 ・実現は出来たが、カンファレンスで行うことが出来ず、職員みんなで実現に向けて考え、計画し、行動が出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	2人	2人	5人	0人	9人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2人	3人	4人	0人	9人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2人	4人	3人	0人	9人
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2人	3人	3人	1人	9人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・したい事を“～したいの木”に記入、実現に向けて行動した。 ・本人を交えてカンファレンスを行うことが出来、ご利用者からのリアルな声を聴くことが出来た。 ・したい事をご利用者との会話の中で聞くことが出来た。 ・“～したいの木”が進まない事を課題に挙げて会議の中で話し合うことが出来た。 ・誕生日企画の中で、ご利用者のしたい事を聞き、実現することが出来た。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・“したいの木”に上がったことに対して、カンファレンスを行うことが出来なかった。 ・したい事を聞くことは出来たが、貼りだすことが出来ず、他の職員と共有することが出来なかった。 ・言葉にできないご利用者のしたいことを実現すること。 ・どのように書けばいいのか分からず、他の職員にまかせてしまっていた。 ・あとで書こうと思ってしまい、忘れてしまった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ●ご利用者の「～したい」を実現する為、“～したいの木”を“希望の木”に名前を変え継続する。 ・「～したい」=つぼみが貼りだされて1週間以内に、実現に向けてのカンファレンスを実施する。 ・「実現までのプロセス」=青りんご。プロセスの期間はカンファレンスで決める。 ・「～したいの実現」=赤りんご。実現したらその人の“希望の木”と実現した写真を掲示する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年2月24日 (19:30～21:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 黒岩・笠口・那須・山田・原野・梶原・森益口・中村・黒田・馬籠

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	2人	5人	0人	9人

前回の改善計画	<p>●これまでの暮らしは、その人がその人らしく生きるための大切な情報。その人の「これまでの暮らし」「今の暮らし」「本人のこだわり」「その時その時に本人が望むこと」を知った時に「暮ら知るノート」に書き留め、日常生活の支援につなげる。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・“暮ら知るノート”を作成し、各職員が知っている情報、得た情報を書き留め、情報共有を行えた。 ・書いている中で、知っているご利用者、知らないご利用者がある事に気付くことが出来た。(特に訪問メインのご利用者は知らない職員が多い) ・得た情報を基に、日常生活の支援につなげる所までは出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1人	2人	4人	2人	9人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4人	3人	2人	0人	9人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1人	8人	0人	0人	9人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5人	4人	0人	0人	9人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3人	6人	0人	0人	9人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・“暮ら知るノート”への記入、また他の職員が記入した情報を知ることが出来、共有した。ご利用者と話した際に、得た情報を“暮ら知るノート”に記入した。・ご利用者の自宅へ訪問する事で、本人の暮らしを見ることが出来た。・“暮ら知るノート”を作成、記入の呼びかけが出来た。・ご利用者の行きつけの美容室へ行けるように支援した。・カンファレンスの実施、その中での発言を行った。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・情報は得たが、それを基に支援につなげることが出来なかった。・以前の暮らしについて把握しているご利用者が少ない。・情報を得てもすぐに書き留めなかった。・情報を得ることが目的になってしまい、得てからどのように考えていくのか、具体的になっていなかった。・ケアプランとの繋がりが出来ていなかった。・訪問に行かないので、知る機会がなかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ● “暮ら知るノート” (これまでの暮らし・今の暮らし・本人のこだわり・本人が望むこと・その人の暮らし地域・その他) を継続して、その人の事を知る。記録に落として、カンファレンスでまとめる。 ・カンファレンスは月2回、もしくは最低1回は実施する。勤務表作成時に前もって日にちは決める。 ・対象ご利用者は職員から知りたい方をあげて行う。まずはU様から実施する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年2月24日 (19:30~21:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 黒岩・荳口・那須・山田・原野・梶原・森益口・中村・黒田・馬籠

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	3人	1人	9人

前回の改善計画	<p>●「本人に対する興味・関心をもつ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その人の暮らし、その人の暮らす地域を知る ・まず、5名のご利用者に焦点を当てる K・T氏 Y・M氏 T・H氏 S・T氏 I・A氏
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>・訪問に行った際、送迎や入浴の際など、まずは話しかける事から行い、情報を得る事を行った。その人の暮らしは知ることが出来たが、その人の地域の方(民生委員や自治会、友達等)の情報は知っている職員は居ても、情報を得たのみで顔も分からない、どんな方なのかを知るまでには至らなかった。実践することで、まだ知らないことがあるんだと知ることが出来た。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	2人	3人	4人	0人	9人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1人	4人	3人	1人	9人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1人	2人	4人	2人	9人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1人	1人	3人	4人	9人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>・入浴中など1対1になった時、昔の話を聞くことが出来た。・他のご利用者を通して、昔の暮らしを知ることが出来た。・まずは話かけることを行った。・カンファレンスに参加、情報共有の場で知ることが出来た。・訪問に行った際に知ることが出来た。・“暮ら知るノート”を活用し、初めて知る情報が多く、よりご利用者の事を知りたいと興味、関心を持つことが出来た。・龍桜高校の訪問ボランティアが継続できるように調整。・薬剤師さんとの情報のやりとり。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>・ご利用者によっては情報を知ることが出来なかった人もいた。・買い物は?よく行っていた場所等知りたかったが、聴くことをしなかった。・地域の方の把握(民生委員や自治会、友達等)・訪問へ行く職員が固定になってしまい、情報を得る職員が少ない。また得るために訪問へ行くために相談をする事を行わなかった。・情報は得たが、支援に繋げることが出来なかった。・サロンの継続があるかどうか確認しなかった。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>●地域に出向いていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月2回のよかつどい体操(サンプレイ・3B体操)を萩原公民館で実施。移動は歩行、車椅子で行い、地域の方と会う機会を作る。 ・ご利用者と地域のゴミ拾いを日々の習慣にしていく(赤い浪漫ジャンパーを着用して!) 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年3月7日 (19:30~20:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 黒岩・荳口・那須・山田・梶原・徳永・森益口・中村・黒田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	3人	2人	4人	9人

前回の改善計画
<p>●「地域での暮らしの支援で挙げた方5名の方の資源(もの、人、特技等)を、その方の暮らしの中の目標に活かす」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その方の地域資源についての情報はカンファレンスで挙げ、共有する ・目標を掲げ、実施したことを振り返る(評価) ・次の展開を検討する
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"> ・地域で行われた六月灯でハーモニカをご利用者が披露したりして、地域の方との関係を繋ぐことが出来た。 ・“暮らしのノート”の項目にある「その人の暮らす地域」を記入し、共有して情報を知ることが出来たが、カンファレンスの開催が少なく、次への展開が出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2人	0人	5人	2人	9人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2人	5人	1人	1人	9人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	3人	5人	0人	1人	9人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4人	4人	0人	1人	9人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・暮らしのノートやブルーオーシャンへの記録(要連絡レベルを上げる)を行い情報発信、共有することが出来た。 ・その人の取り巻く地域資源について考えることが出来た。 ・六月灯イベントを開催。 ・ご利用者の畑で採れた野菜を使って中華スープを作った。 ・ご利用者と買い物へ、ご近所の方と会い声を掛けてくださった。 ・ご利用者の低体温の変化に気づき対応。柔軟な支援を行えた。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・カンファレンス開催が少なく、参加の機会が少なかった。 ・実施及び振り返りが出来なかった。 ・その人の目標を知らなかった。 ・ある一定のご利用者のみとなった。 ・“暮らしのノート”の活用が出来なかった。 ・会話の中だけで、目で確かめることが出来なかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>●“食”をテーマに！！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食を通して、“誰かのために”ご利用者がそれぞれ参加できる場面で、活動できる場を作り、一緒に楽しむ。 <p>例：ご利用者の畑で野菜作りや収穫・献立を立てる・下ごしらえ・調理・味見等</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年3月7日 (19:30~20:30)

6. 連携・協働

メンバー 黒岩・荳口・那須・山田・梶原・徳永・森益口・中村・黒田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	4人	3人	2人	9人

前回の改善計画
●みまもりあいプロジェクトを展開する ・みまもりあいアプリの導入、ビューティフル作戦、スクールガードなど、ご利用者と一緒に継続し、地域の方に、ご利用者やスタッフの顔と名前を知っていただき、みまもりあいプロジェクトを展開してく。
前回の改善計画に対する取組み結果
・スクールガード継続出来た。子供会との交流や夏休みの宿題が出来るように交流スペースを解放、また来てくれた子供たちへ駄菓子屋さんを開店して、少しでもコミュニケーションを図れるように行えた。 ・ビューティフル作戦を計画し、実施予定だったがあいにくの雨天となり中止となった。みまもりあいアプリを導入したが、職員一人一人が使ったことがない、理解できなかった人もいた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	0人	2人	2人	5人	9人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0人	2人	0人	7人	9人
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0人	1人	2人	6人	9人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	2人	2人	0人	5人	9人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・スクールガードを行えた。・学校で自己紹介が出来た。・みまもりあいアプリを使用、研修に参加。・みまもりあいラジオ(福チャン)の活用。・ご利用者と交差点に立ち、下校してくる子供達の安全に務めた。・子供達とコミュニケーションをとることが出来た。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・みまもりあいアプリを導入しただけで、使い方が分からない。・サロンへの参加が出来なかった。・ビューティフル作戦が中止になったのもあり、地域の方とアプリを使用できなかった。・ケアスタもコロナの影響もあり中止になった。・散歩をご利用者とする機会を作れなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
●ともだち5人できるかな!? ・地域の方を知り、マップ作りを行い、職員一人一人が把握できるようにする。 例：地域の方・行政の方・サービス機関・ご利用者を取り巻く地域資源等	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年2月22日 (19:30~21:00)

7. 運営

メンバー 黒岩・荳口・那須・山田・梶原・徳永・益口・桃木野・中村・黒田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	5人	2人	9人

前回の改善計画

●目の前のご利用者を支えるため、ご利用者がどうしたかったのか? どうしたいのか? その人の想いに立って、その人の視点で改善策を考える。カンファレンスは週1回定期的に開催し、参加するスタッフは会議のルールを開始前に確認し、ひとりひとりが前向きに積極的に参加する。

前回の改善計画に対する取組み結果

・カンファレンスを開催し、ご利用者を支えるために考えることが出来たが、カンファレンスが定期的に行えなかった。職員一人一人がご利用者の視点に立ち、考え行動しているが、共有して職員全体で考える為にも、カンファレンス実施は必要。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	3人	2人	2人	2人	9人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3人	3人	2人	1人	9人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2人	4人	0人	3人	9人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	2人	3人	3人	1人	9人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・“食”の満足を大切にし、ご利用者のリクエストに応え調理を行った。ご利用者のしたい事を実現することが出来た。目の前のご利用者の想いを汲み取る努力をしている。・食事の介助や移動等、ケアがうまくいかなかった点を、他の職員に相談して考えることが出来た。・週一回ではないがカンファレンスを実施、参加できた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・ご利用者からしたい事を聞いても、なかなかその為に動けなかった。・会議で意見を言うことが出来なかった。・カンファレンスの実施が少なかった。また実施が出来ないことに対して改善案を考えなかった。・目の前のご利用者に集中する事、注意を向ける事 (転倒事故が続いてしまった)

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

●ご利用者の想いを知る為にも、まずは聞く姿勢を大切にする (腰を下ろす・目線を合わせる)

・みまもりあいの“ふくチャン”を活用する。まずは全職員が使えるようになる為、カンファレンスの場を使って、学ぶ・触る!

・実際にご利用者の声を録音して、想いを職員やご家族間で共有する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年11月24日(19:30~21:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 黒岩・笠口・那須・山田・梶原・徳永・益口・桃木野・中村・黒田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	2人	4人	9人

前回の改善計画

●外部研修に参加したスタッフが他のスタッフに研修内容を伝達することで学びを深め、他のスタッフは積極的に学び共有することで、スタッフ全員でスキルアップを目指す。

- ・月の職員研修の場で10分間で報告する機会をつくる
- ・研修に参加していないスタッフにもわかりやすいプレゼンテーションを準備する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・新型コロナウイルスの影響もあり、オンラインでの研修になったが、参加することが出来た。
- ・中止になった研修が多く、受けられないこともあった。
- ・研修に参加した職員が10分間で報告することになっていたが、時間を作ることが出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1人	7人	1人	0人	9人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1人	4人	0人	4人	9人
③	地域連絡会に参加していますか	0人	1人	0人	8人	9人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2人	4人	3人	0人	9人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・職員へ研修参加への提案が出来た。
- ・オンラインでの研修参加が出来た。
- ・申し送りと一緒に研修案内を入れ、確認することが出来た。
- ・研修に参加した職員から、内容を聴くことが出来た。
- ・毎月の職員研修に参加出来た。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・スキルアップの研修に参加できなかった。
- ・昨年に比べ自ら学びたい研修を探すことが出来なかった。
- ・新型コロナウイルスの影響もあり中止、延期になった。再度探すことは行わなかった。
- ・他の職員がどのような研修に興味があるのか知ろうとしていなかった。
- ・外部研修には参加したが、報告する場を作ってもらえるように自ら相談しなかった。
- ・他の職員へ情報共有が出来なかった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

●一人一人が興味のある事、スキルアップしたい事を共有するために、研修コーナーを作り“2022 わたしの研修目標”を貼りだす。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年11月24日(19:30~21:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 黒岩・笠口・那須・山田・梶原・徳永・益口・桃木野・中村・黒田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	6人	1人	0人	9人

前回の改善計画
●ご利用者の衛生用品や下着など、人目に触れることがないように配慮して持ち運んだり、室内や脱衣所に置くときにも置き場所に配慮する。 ●「自分だったらこんなことはしてほしくない・言われたくない」という行動や言葉を考え、ご利用者の気持ちになって考えて行動する。
前回の改善計画に対する取組み結果
・衛生面や下着類など、人の目に入らないように見えない場所へ置き、プライバシーに配慮するように心がけたが、衣類の整理整頓が出来ず、タンスの上に置いてある事があった。 ・トイレへの声掛けやトイレでの介助への配慮に心掛け(他の方に聞こえないように声を掛ける。トイレの際は前の方をバスタオルで隠し、出来るだけ介助する職員へも見えないようにする等)を行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	6人	3人	0人	0人	9人
②	虐待は行われていない	5人	4人	0人	0人	9人
③	プライバシーが守られている	3人	4人	2人	0人	9人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2人	1人	2人	4人	9人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	1人	4人	2人	0人	9人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・“トイレ”ではなく“お手洗い”という言葉を使った。・ご本人にのみ聞こえるトーンでの声掛けを行った。・衣類や衛生用品等持ち運ぶ際、他の人へ見えないようにタオルにくるむ、自分の上着で覆うようにした。・ご利用者の立場に立って発言するようにした。・トイレに入る際にはまずはノックをした。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・車椅子の後ろポケットに入っている衛生用品や下着に気付いたが、そのままにしてしまった。・タンスの中に入らず、無造作にタンスの上に置いてしまった。・排泄の際慌ててしまい、トイレのドアを完全に閉めていなかった時があった。・トイレへ入る時ノックはしたが、中を確認せず開けてしまった事があった。(難聴のご利用者等) また、入ることに了解も待たず入ってしまった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	●衣類管理方法の統一をする。ご利用者の衣類管理・押し入れの整理整頓・衣替えは受け持ち職員が責任を持って実施する。 ●ご利用者への排泄の声掛けは、声を掛ける場所や言葉の選び方、声のトーンに配慮する。

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	1 4	0	1
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	1 2	0	3
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取り組みが行われていましたか？	1 3	1	1
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	1 3	1	1

<p>【上記4つのチェック項目に関する意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日頃の活動を全て目にするわけではありませんので、事業所の皆さんの優しさを知れば知るほど（お話をする機会が増えれば増えるほど）外部評価が甘くなります。 ・厳しく遠慮ない「いいえ」や「わからない」は記入しにくい。“事なかれ”にながれてしまう評価では何も得られない気がします。 ・PDCA サイクル（計画→実行→評価→改善）がしっかりとなされ感謝しています。
<p>【前回の改善計画に対して意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部評価を形だけでなく、中身のあるものにしたいのなら、もっとわかりやすい形式に変えるべき！！ ・外部評価地域のかかわりあいシートを、運営推進委員会の時に記載して頂き、その場で回収されてもよいかと思います。
<p>【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各課題について真剣に取り組み、いつも向上しようとしている事が良くわかります。真摯に取り組んでいる姿勢にいつも感心させられています。 ・地域の方への事業所内で活動している「みまもりあいアプリ」の音声配信のように、動画で活動内容を見てもらい、地域の方に評価してもらうのは如何でしょうか。（A～Fの項目毎の動画作成など）
<p>【「自己評価」をテーマにした自由意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「こんなに相手のことを考えて、明るく動ける人達が「いらっしやるんだ。世の中捨てたものじゃないな」と常に思わずにはられません。 ・事業所皆さんの献身的な態度に頭が下がります。協力が必要な時は遠慮なく声を掛けてください。 ・今後は会議出席のみでなく、病院かかりつけの利用者様の普段の状況など、積極的に関わっていただければと考えています。
<p>【改善計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○9項目の改善計画が実行可能なものになるように検討する。さらに、2か月程の間隔で進捗状況をモニタリングできるようにミーティングを開催する。 ○計画が一望できるように、シートにまとめて、掲示をする。 ○外部の方たち（地域の方々）にもわかりやすい内容になるようにする。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	15	0	0
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	15	0	0
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	10	0	5
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	11	1	3
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	12	1	2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・よかあんで入ってくる時は匂いは夕食の匂い。一般の家庭的な感じがして幸せな気持ちになります。
- ・室内は換気で開放的であり、空気のだよみも感じない。
- ・仏壇もきれいに花が飾ってあったり、写真もあつてずっと見守ってくださってる気持ちになる。

【前回の改善計画】

- ① 運営推進会議の開催場所を公民館と事業所の庭を活用する。
- ② コロナ禍だからこそ、外で出会った地域の方とマスク越しの挨拶を交わす。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・室内は散らかっている感じはしない。あまりきれいに片付いていてもご利用者の暮らしの場なので自然な感じで良いと思います。
- ・近所に住んでいても、事業所の中は見えません。日常の活動をすべて目にするわけではありません。

【今回の改善計画】

- 運営推進会議の開催を公民館と事業所の庭を活用する。
- 外での活動を積極的に行い、出会った方と挨拶を交わす。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	1 4	1	0
1	職員はあいさつできていますか？	1 5	0	0
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	1 3	0	2
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	1 2	0	3
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	1 2	0	3

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・コロナ渦で夏祭り、ビューティフル作戦（雨天で）などが出来ませんでした。今年は出来るようであれば開催してください。
- ・コロナ渦でご利用者や地域との繋がりを持つ事が難しい中、状況に応じて色々な工夫をされていると思います。

【前回の改善計画】

- 6の改善計画を実現する。
- コロナ感染対策を行いながら、実行するにはどうしたらよいかを地域の方と検討していく過程を大切にする。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・今年夏まつりが出来るようであれば、会場を「弓道場」で行ったらと思います。駐車場、舞台、電気などそろっていますので。

【改善計画】

- 夕済み会、ビューティフル作戦、夏休みの子供たちとの交流など今年も感染対策を講じながら開催できるように地域の方と相談しながら企画実行することができる。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	1 4	0	1
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	1 1	2	2
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	1 3	0	2
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	1 3	0	2
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	8	0	7

<p>【上記5つのチェック項目に関する意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「全く関わっていないわけではない」と判断できる。 ・お庭や外出での活動をされていて、楽しそうだなと思っています。
<p>【前回の改善計画】</p> <p>○始良っ子見守り隊（スクールガード）は、ご利用者と共に交差点に立ち、子供たち、地域の方と挨拶を交わす。</p>
<p>【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】</p> <p>・萩原自治会のご利用者で以前からお付き合いのある方は、地域のサロンにも来てほしい。コロナのこともあるが、よかあんべのスタッフも一緒に来てくれたらうれしい。今ご利用されているUさんのことも良く知っています。元気が気にかけています。何か困ったことがあったら声をかけてください。・長寿会のバス旅行もUさんによかあんべのスタッフが付き添ってくれたら安心です。</p>
<p>【改善計画】</p> <p>○始良っ子見守り隊（スクールガード）は、ご利用者と共に交差点に立ち、子供たち、地域の方と挨拶を交わす。</p> <p>○地域のご利用者の交流の機会を感染対策を講じながらスタッフも参加できるようにする。</p>

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	1 4	0	1
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	1 4	0	1
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	1 1	0	4
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	1 4	0	1
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	1 3	0	2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・運営推進会議は、地域の情報も知る事が出来るので、いつも楽しみにしています。
- ・運営推進会議に参加できてよかったと思います。

【前回の改善計画】

- 運営推進会議において、事業所の防災訓練の計画を一緒に話し合う。
- コロナ禍だからこそ、地域の方と顔を合わせることができるこの会議を、感染対策を実施おこない、つながり続けることができるメッセージとする。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・事業所の大変さはもちろん、出席者の色々な立場の考えや意見を知る事が出来て、自分の知識がちょっぴり増えたように思えます。ありがとうございます。
- ・ソング入り動画とても良かったです。

【改善計画】

- 運営推進会議において、防災計画及びBCPを伝える機会をつくる。
- 運営推進会議メンバーへLINEを活用して状況を報告することができる。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	1 4	0	1
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	9	2	4
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	8	0	7
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	1 2	3	0
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	1 4	0	1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・画像、文書でも構いません。報告内容知り得たら把握しやすいです。

【前回の改善計画】

- 年2回の防災訓練は運営推進会議メンバーとスタッフが協働して取り組めるように、計画する。
- 緊急避難時に、コロナ感染対策を行いながら受け入れができる体制を検討できる。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・大雨時など、避難場所として声を掛けて下さったので有難かったです。
- ・防災訓練において、実際に逃げる場所、逃げ方はどうなるか？靴をはく時間もないだろうから、スリッパも使えるか？掃き出し窓からの避難方法など訓練が必要でしょう。
- ・訓練は訓練としてしっかりやることが重要。緊急時だから訓練ではなく、前触れ無しで実施することもあってもよいが、それによりケガなどがあると訓練にならないこともあると思います。
- ・実際のご利用者の人数を想定して訓練も必要と考える。
- ・実際火災など発生した時に地域への報せをどうするか？

【改善計画】※後日記入

- 年2回の防災訓練は運営推進会議メンバーとスタッフが協働して取り組めるように、計画する。
- 緊急避難時に、コロナ感染対策を行いながら受け入れができる体制を検討できる。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社浪漫	代表者	黒岩尚文	法人・事業所の特徴	① 地域とのつながり（地域交流スペースの解放と活用・自治会への加入と自治会活動への参加・ボランティア） ② 始良市認定「介護の相談 語らい処」の設置 ③ 子ども 110 番 ④ 始良っ子見守り隊参加 ⑤ 地域行事への参加、朝のゴミ拾い ⑥ ライフサポートプランの導入 ⑦ 認知症の人の、ひもときシートを活用したカンファレンス ⑧ 家族会の実施 ⑨ 社会貢献活動の受け入れ ⑩ 公民館での体操教室の開催（3B 体操等） ⑪ 運営推進会議を毎月、公民館で実施 ⑫ 住民協働のゴミ拾い活動の開催（加治木ビューティフル作戦） ⑬ 国分に同一法人の事業所があり、お互いに連携を図り刺激し合いながら実践を共有し合っている。職員交流も行っている。 ⑭ 企業連携による積み木づくりプロジェクト実施
事業所名	共生ホーム よかあんべ	管理者	荳口淳		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	社会福祉協議会	合計
	0 人	0 人	10 人	1 人	1 人	1 人	3 人	3 人	2 人	21 人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	① 1～9の各改善計画とA～Fの改善計画を一つのシートにまとめ見える化することを継続 ② よかあんべのスタッフグループで各改善計画を担当していくことを検討する。 ③ 1～9の各改善計画を実行可能なレベルに計画を具体的にしていく。	改善計画を一覧にして、掲示し皆が把握しやすいようにすることができた。 項目によって計画が抽象的な為に計画の進捗状況が思わしくない部分と、計画が着々と進んだところがあった。 よって、改善計画が行動できる具体性のあるものに皆で作上げる必要があると考える。	・日頃の活動を全て目にするわけではありませので、事業所の皆さんの優しさを知れば知るほど(お話をする機会が増えれば増えるほど)外部評価が甘くなります。 ・厳しく遠慮ない「いいえ」や「わからない」は記入しにくい。“事なかれ”にながれてしまう評価では何も得られない気がします。 ・PDCA サイクル(計画→実行→評価→改善)がしっかりとなされ感謝しています。	○9項目の改善計画が実行可能なものになるように検討する。さらに、2か月程の間隔で進捗状況をモニタリングできるようにミーティングを開催する。 ○計画が一望できるように、シートにまとめて、掲示をする。 ○外部の方たち(地域の方々)にもわかりやすい内容になるようにする。

<p>B. 事業所の しつらえ・環境</p>	<p>① 運営推進会議の開催場所を公民館と事業所の庭を活用する。 ② コロナ禍だからこそ、外で出会った地域の方とマスク越しの挨拶を交わす。</p>	<p>運営推進会議はコロナの感染対策を考慮して事業所の庭で開催することができた。事業所の感染対策のルールに基づき、文書開催に変更したり柔軟に毎月実施することができた。そのことにより地域の方が事業所の様子を感じとれたところがあったと思う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・よかあんべで入ってくるときは匂いは夕食の匂い。一般の家庭的な感じがして幸せな気持ちになります。 ・室内は換気で開放的であり、空気のよどみも感じない。 ・仏壇もきれいに花が飾ってあったり、写真もあってずっと見守ってくださってる気持ちになる。 	<p>○運営推進会議の開催を公民館と事業所の庭を活用する。 ○外での活動を積極的に行い、出会った方と挨拶を交わす。</p>
<p>C. 事業所と地域のかかわり</p>	<p>○6の改善計画を実現する。 ○コロナ感染対策を行いながら、実行するにはどうしたらよいかを地域の方と検討していく過程を大切にします。</p>	<p>夕涼み会は事業所のお庭で音楽を楽しむ会へ変更、ビューティフル作戦も開催する流れで動いたが、結果天候にて中止であった。 夏休みの子供たちとの駄菓子屋交流もできた。感染対策が軸になることが多いがそこを工夫をすることができてよかった。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ渦で夏祭り、ビューティフル作戦（雨天で）などが出来ませんでしたが、今年は出来るようであれば開催してください。 ・コロナ渦でご利用者や地域との繋がりを持つ事が難しい中、状況に応じて色々な工夫をされていると思います。 	<p>○夕涼み会、ビューティフル作戦、夏休みの子供たちとの交流など今年も感染対策を講じながら開催できるように地域の方と相談しながら企画実行することができる。</p>
<p>D. 地域に出向いて 本人の暮らしを支える取組み</p>	<p>○始良っ子見守り隊（スクールガード）は、ご利用者と共に交差点に立ち、子供たち、地域の方と挨拶を交わす。</p>	<p>見守り隊のスケジュールに従って柁城小へ行く日と、そうでない日は事業所の前の交差点に立哨をご利用者とするすることができた。 子供たち、その父兄、見守り隊の担当者挨拶を交わすことができた。</p>	<p>・萩原自治会のご利用者で以前からお付き合いのある方は、地域のサロンにも来てほしい。コロナのこともあるが、よかあんべのスタッフも一緒に来てくれたらうれしい。今ご利用されている U さんのことも良く知っています。元気か気にかけています。何か困ったことがあったら声をかけてください。 ・長寿会のバス旅行も U さんによかあんべのスタッフが付き添ってくれたら安心です。</p>	<p>○始良っ子見守り隊（スクールガード）は、ご利用者と共に交差点に立ち、子供たち、地域の方と挨拶を交わす。 ○地域のご利用者の交流の機会を感染対策を講じながらスタッフも参加できるようにする。</p>
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<p>○運営推進会議において、事業所の防災訓練の計画と一緒に話し合う。 ○コロナ禍だからこそ、地域の方と顔を合わせることができるこの会議を、感染対策を実施おこない、つながり続けることができるメッセージとする。</p>	<p>防災訓練を運営推進会議の場において話し合うことができなかった。 上 C で記載したように他の活動においては会議の場を活用してつながり続けることができたのではないかな。 また、会議メンバーで構成する LINE グループを活用して時々の情報発信をすることができた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の大変さはもちろん、出席者の色々な立場の考えや意見を知る事が出来て、自分の知識がちょっぴり増えたように思えます。ありがとうございます。 ・ソング入り動画とてもよかったです。 	<p>○運営推進会議において、防災計画及びBCPを伝える機会をつくる。 ○運営推進会議メンバーへ LINE を活用して状況を報告することができる。</p>

<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<p>○年2回の防災訓練は運営推進会議メンバーとスタッフが協働して取り組めるように、計画する。 ○緊急避難時に、コロナ感染対策を行いながら受け入れができる体制を検討できる。</p>	<p>防災訓練には必ず運営推進会議メンバーに参加していただき、実施することができた。 大きな災害はなかったが、台風前などは避難場所としてのアナウンスをすることを心掛けた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大雨時など、避難場所として声を掛けて下さったので有難かったです。 ・防災訓練において、実際に逃げる場所、逃げ方はどうなるか？靴をはく時間もないだろうから、スリッパも使えるか？掃き出し窓からの避難方法など訓練が必要でしょう。 ・訓練は訓練としてしっかりやることが重要。緊急時だから訓練ではなく、前触れ無しで実施することもあってもよいが、それによりケガなどがあると訓練にならないこともあると思います。 ・実際のご利用者の人数を想定して訓練も必要と考える。 ・実際火災など発生した時に地域への報せをどうするか？ 	<p>○年2回の防災訓練は運営推進会議メンバーとスタッフが協働して取り組めるように、計画する。 ○緊急避難時に、コロナ感染対策を行いながら受け入れができる体制を検討できる。</p>
----------------------------	--	---	---	--